

学校だより

天狗山のふもと 地域と共に育つ 学びあふれる学校



やまのて

学び合い ひびき合い きたえ合い

令和5年1月27日

第 1 1 号

小樽市立山の手小学校

小樽市花園5丁目2番20号

TEL 32-2200



充実した3学期に向けて

校 長 日下部 匡彦

3学期が始まる19日木曜日の朝、子どもたちは安全サポーターの方々が見守る中、元気に登校してきました。26日間の冬休み中に、大きな事故やケガもなく安全で健康な冬休みを過ごせたことを嬉しく思うとともに、保護者や地域の皆様方には、山の手小学校の子どもに細やかなご指導をいただいたこと、深く感謝申し上げます。3学期も変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

さて、〈1月は行く・2月は逃げる・3月は去る〉と言われるように、3学期はあっという間に過ぎてしまいます。放送による始業式でしたが、子どもたちには「自分を鍛え、充実した3学期にしてほしい」との願いを込めて、下記のようなお話をしました。

校長先生の通っていた小学校でも、3学期の体育はスキー学習でした。毎週火曜日の5・6時間目にスキー授業があったので、家から学校までスキー靴を履き、ランドセルにスキーを担いで、ストックを杖にして1kmくらいの道のりを歩いて通っていました。

1年生から6年生まで、スキー場に行くのではなく学校の裏山でスキーを滑りました。

リフトがないので、滑るためには自分で斜面を登らなければなりません。シャツが汗で濡れないように背中の方にタオルを入れ、汗をかきながら山を登っては滑り、また、山を登っては滑ることを何度もくり返しました。

低学年の頃は、足が痛くなり、泣きそうになり、文句を言いながら坂を登ったことを覚えています。

でも、今思えば、そのように頑張ってきたことで、小学校でやってきたサッカーや中学校と高校でやったバドミントンと剣道など、やりたかった少年団活動や部活動を頑張るだけの体力がついたのだと思います。

みんなに伝えたいことは、「嫌だな」とか「つらいな」と思ったことが、これから先、みんなの生きる力につながるかもしれないことです。人間ですから、つらいこと・嫌なことがあるのは当然です。叱られれば面白くないと思うこともあります。それは、大人も同じなのです。

でも、生きていくと1回でうまくいくことなんてほとんどないので、こつこつと努力を積み重ねていくしかありません。継続する大切さを学び、自らを鍛えてほしいと思います。

特に6年生は、泣いても笑っても山の手小学校の児童でいられるのは2ヶ月しかありません。この間に、「5年度となる山の手小学校の卒業生として、どんな足跡を残すのか」「先輩として、5年生以下の後輩達に何を伝えるのか」「残りの一日一日をどう過ごせば、自分として納得できる小学校生活になるのか」をよく考えて生活し、卒業式には、拍手をしている在校生や保護者の前で、胸を張って卒業していけるよう努力を続けてください。応援しています。

1年生から5年生までの皆さんも、4月にはそれぞれ一つずつ上の学年に進級します。「今の学年のまとめ」そして「次の学年に向かう準備」の時間となります。「これなら大丈夫」と自信を持って進級できるように、少ない3学期の1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

また、冬休み中は3年ぶりの「小樽スキー学校」や「小樽市小中学校書写展」、「小樽ウインターイングリッシュスクール」が開催され、本校からも多くの児童が参加したり、賞をいただいたりしました。

そして、1月25日（水）～1月29日（日）までは、市立小樽美術館で小樽市小中学校図工美術展が開催されていますので、ご都合がつけば、ぜひ、小樽市の子どもたちの作品をご覧ください。

◇写真は本校で行われた3・4年生のイングリッシュスクールの様子です◇



■ 小樽市小中学校書写展 入賞者 ■ (敬称略)

【小学校3年生の部】(題字 正月)

優秀賞 3年1組 高橋 悠翔
 3年1組 中野 佳純
 入賞 3年1組 山本 朋和
 3年2組 笈田 莉愛
 3年2組 北山 結椰



【小学校4年生の部】(題字 出発)

優秀賞 4年2組 佐々木結望 4年2組 佐藤 有芽
 4年2組 菅原 朱叶 4年2組 森塚 彰
 入賞 4年1組 北條 篤大 4年1組 武蔵くるみ

【小学校5年生の部】(題字 希望)

優秀賞 5年1組 芝木 彩織
 入賞 5年1組 佐々木結愛帆 5年2組 川村 恵
 5年2組 上林 晴花 5年2組 野澤 美緒

【小学校6年生の部】(題字 感謝)

入賞 6年2組 押上 愛 6年2組 富永 壮祐
 6年2組 鈴木 紅来 6年2組 本間愛理彩

■ 冬休み山の手ルームを開催 ■

12月26日・27日の2日間、各学年の算数ルームと教室を開放した冬休み山の手ルームには、たくさんの児童が参加しました。冬休みの課題や自分で用意した課題に取り組むなど、充実した学習会になりました。学生ボランティア講師も3名加わり、主に中学年の勉強をサポートしました。

都合で参加できなくなりましたが、学生ボランティアの中には、本校の第1回卒業生の名前もあり、とても嬉しく感じました。

(2日間で延べ227名の児童が
参加してくれました)



※写真は、先生と一緒に学習する1年生

12月に実施しました保護者アンケート・体罰アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

ご記入いただいたことは、今後、教職員への指導や教育課程の改善に反映したいと考えております。

今回のアンケートの回収率は約55%でやや低い数値となりましたが、学校行事の改善等は多くの方のご意見を伺い、方向性を検討しております。

WEBでのアンケートなど、お手間をとらせることが多いと思いますが、今後も多数の方のご意見を反映したいので、ぜひ、ご協力をお願いいたします。

■ 冬の集団下校訓練 ■

2月6日(月)に冬の集団下校訓練を行います。「同じ地区の子ども同士が協力して、安全に下校する」「冬の通学路の危険箇所を確認する」「教職員の指導下で安全に下校する」を目標に、13時45分頃、学校から遠いグループより下校訓練を開始します。

当日は、色々なご予定があるとは存じますが、できるだけ訓練参加のご協力をお願いします。



■ スキー学習が始まりました ■

1月24日に6年生の天狗山でのスキー学習を皮切りに、3学期のスキー学習が始まりました。25日の5年生のスキー学習は悪天候で延期されましたが、26日には2年生が晴天の中、花園グラウンドでスキー学習を行いました。

ボランティアの皆様には、スキー指導の補助はもとより、花園グラウンドまでの道をつくっていただいたり、斜面の段差を埋めていただいたり、本当にお世話になっております。皆様のおかげで、楽しくスキー学習ができていくことに、お礼申し上げます。今後も、ご協力をお願いいたします。

■ 人権教室で真剣な眼差し ■

1月20日・24日と人権擁護委員をお招きし、やまびこ学級と1年生～4年生までの人権教室を行いました。学年によって違いますが、「哲ちゃん」の夢」「タヤケ森の音楽会」「インターネットにご用心」などの題材から、相手の気持ちを考えたり、人権に配慮したりする行動を心がける大切さを学びました。

5・6年生の人権教室は1月31日に行う予定です。



寒い季節！

登下校の際は手袋をしよう！